



2013～14 年度  
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

# Weekly Report Niigata



2013～14 年度  
新潟ロータリー会長

山本 正治



## ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 4 月第 3 例会 (2014.4.15) No.3037 (花見夜例会)

### (1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

### (2) 山本 正治会長挨拶

外の本物の桜も会場の桜も満開です。桜を見ながら夜の例会を楽しみたいと思います。今日はロータリアンのご家族の方々だけでなくローターアクトの皆さまや新潟青陵大学の学生諸君も出席されています。総勢で86人となり、今までになかった盛況な会となりました。私は大勢の方々がここに集まれた理由は、一つのキーワードで説明できると思っています。その答えをお話しする前に、まずは「世界のロータリアンはなぜすぐ仲良くなれるのか？」についてお話しします。

最初に個人的体験で申し訳ありません。私は南米チリで胆のうがんの国際共同研究を始めて、はや20年以上になります。チリには何回も出かけ現地調査をしております。ある時、たまたまロータリー襟章(バッジ)を付けて会議に出たところ、ある参加者から「日本からのロータリアンに会えてうれしい。私もロータリアンです」と声をかけられました。現地の病院の院長でした。それから研究の話がトントン拍子に進みました。その夜はサンチアゴ市内のレストランで、チリワインを十二分に堪能させていただきました(注:チリに胆のうがんの研究に来て、チリワインを堪能した話です)。

インターネットを検索しますとエピソードがたくさん出てきます。良い体験と悪い体験に分けられますが、まずは良い体験からご紹介します。大阪城東ロータリークラブのある会員が1975年、シカゴで開催されたアメリカ最大の見本市での体験を報告しています。(引用始め) 商談中20名ほどのお供を連れた、かっぷくのいい紳士が私の前で立ち止まり、How are you?と大きな手を差し伸べてきました。あっけにとられて握手をしたとき、襟元にロータリーバッジが光っていました。その瞬間、「♪どこで会ってもヤアと言おうよ」のロータリーソングを思い出し、不自由な英語で日本の大阪城東ロータリー会員であることを話しました。相手もシカゴのロータリー会員で、大企業のオーナー。そのうえ見本市の最高責任者でもありました。約10分の会話でしたが、そのときの大きな感動は今でも忘れられない思い出です。(引用終わり)

次に悪い体験談をご紹介します。政治評論家・岩見隆夫さんの体験談です。(引用始め) 東京都内を歩いていると黒塗りの外車(?)が寄ってきて、中から「私はね、ロータリアンだから、あやしい者ではないですよ。」と胸のバッジを示しながら、何か大きな紙袋を出してきた。(中略) 私の財布からは3万円が消えている。強奪されたわけではないが、言葉巧みに持ち去られたのは間違いない。(引用終わり)(注:例会挨拶では、中略した部分を詳しくお話ししました。)

ここに紹介したエピソードは、良くも悪くもロータリアンとしての信頼関係や仲間意識が極めて強いことを示しています。ロータリアン同士はどこで会ってもすぐ仲良くなれます。しかし詐欺師はそれを悪用するわけです。時と場所によっては信頼関係や仲間意識が裏目に出ます。

ロータリアンの信頼関係や仲間意識がどこから来ているのか考察しました。ロータリー用語に「ロータリー家族」があります。ロータリアンの配偶者、物故会員の配偶者、ロータリアンの子供といった常識的な家族だけではなく、ロータリークラブという固い信念で結ばれたファミリーを意味しています。英語の「ファミリー」と日本語の「家族」との間に、ニュアンスを感じます。

最後に、ロータリークラブが奉仕に基づく人々の集まりであり続けられれば、世界のロータリアンはどこで会ってもすぐ仲良くなれます。そこで私の考える答えとは、「ロータリーファミリー」であると思います。今晚の観桜会がロータリーファミリーの結束を強める会であって欲しいと願っています。

### (3) ビジター・ゲストの紹介

ビジター1名、元会員夫人1名、ご夫人9名

RA 9名 新潟青陵大学5名

### (4) 委員会報告

・石川 治彦RA委員長より活動報告

・樋口RA会長より全国研修会、ローターアクト地区大会の参加報告

## (5) ニコニコボックス紹介

・塚田正幸君 私の子供4人はロータリークラブの1年交換派遣学生として 2002～03年度から2009～10年度まで皆国際ロータリー1640地区(ブラジル)でお世話になりました。特にお世話になった2002～03年度のガバナー嶋田正信さん(日系3世)がブラジルから奥様を連れて7年ぶりに(奥様は35年ぶり)日本に来て、我が家にも短時間でしたが来てもらい旧交を温め、家内の作った料理を食べてもらいました。丁度お世話になった私の娘や長男も居て、留学していた頃の事を懐かしんで話してました。ロータリークラブのお蔭で遠い遠い国の人達と交流が出来て、再会が果たせましたのでニコニコします。

(6) 本日の出席率 65.94 %  
(2週間前メーク後 86.67 %)

4月22日の例会予定

卓話 「楽しく出来る健康体操」

体操インストラクター 長瀬 圭子 氏

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrcrc

## 観桜夜例会懇親会次第

6:50 前後	開会挨拶	親睦委員長 岡村
6:50 前後	乾杯	竹石 松次副会長
6:55	歓談	
	(25分間)	
7:10	ブルーグラス 演奏	
8:00 頃	演奏終了	
8:20	中締挨拶	若槻 良宏幹事
8:23	手に手つないで	合唱
8:30	お開き	

